

国際ビジネス

学年	科目名
1	Grammar / 英作文基礎
1	TOEIC / 英検対策Ⅰ
1	TOEIC / 英検対策Ⅱ
1	オンライン英会話
1	英会話
1	韓国語会話
1	韓国語文法
1	韓国文化研究
1	観光地理
1	コンピュータ
1	ビジネスマナー（B検対策）
1	就職活動講座
1	SPI言語
1	SPI非言語
1	通訳ガイド
1	西鉄グループ未来塾
1	TOEIC対策
2	英作文演習
2	TOEIC
2	エンタメで学ぶ英語
2	オンライン英会話
2	英会話
2	コンピュータ
2	観光地理
2	通訳ガイド
2	フレッシュャーズ教育
2	TOEIC対策
2	TOPIK対策
2	英語プレゼンテーション
2	韓国語プレゼンテーション
2	英語ディベート
2	ビジネス韓国語

対象学年	1年	学期	後期のみ	学科	国際ビジネス科	
科目名	Grammar/英作文				クラス	D
担当講師(フルネーム)	日高 郁子				実務経験	有(通訳翻訳業界勤務歴)
授業概要(内容)	中学英語の基礎文法から高校卒業時までの文法を総復習 英検やTOEICに対応できるようイチから学びなおす				授業形態	講義
到達目標	基礎文法から高校卒業レベルまでの応用文法を総復習する※レベルに合わせるためシラバス通りに進まない場合があります。					
使用テキスト	Everyday English Grammar <Fourth Edition> 大学生のためのコミュニケーション英文法【改訂4版】 プリント等					
成績評価方法	・期末試験70% 平常点30% ※単位取得には、出席率は便覧どおり75%以上を条件とする。				単位数	2
期末試験	1 授業中に実施					
	テーマ	授業内容				
1回	現在進行形	Be動詞+～ingの使い方				
2回	過去形	Be動詞、一般動詞それぞれの過去形 不規則変化動詞を覚える				
3回	疑問文	5W1Hを使った疑問文 付加疑問文、否定疑問文と答え方				
4回	助動詞	助動詞の使い方				
5回	受動態	能動態と受動態 受動態を使う時のシチュエーションを学ぶ				
6回	接続詞	接続詞の種類と働き 等位接続詞と従位接続詞				
7回	名詞・冠詞	名詞の種類 名詞の数と複数形 冠詞の基本用法				
8回	前置詞	前置詞とは 前置詞が作る句の働き				
9回	不定詞	不定詞の3つの訳し方と文章の作り方を学ぶ				
10回	動名詞	動名詞の使い方				
11回	比較	比較級、最上級				
12回	現在完了形	現在完了形の作り方 現在完了形を使う時のシチュエーションを学ぶ				
13回	過去完了形	過去完了形の作り方 過去完了形を使う時のシチュエーションを学ぶ				
14回	期末テスト	期末テスト(授業中に期末テストを行います)				
15回	後期の総復習	期末テスト返却 後期の復習				

対象学年	1年	学期	通年(後期)	学科	ホテル・ブライダル・エアライン・ 鉄道・国際ビジネス・夜間総合観光科	
科目名	TOEIC I				クラス	EQNDY①
担当講師(フルネーム)	挽田雅子				実務経験	有(旅行業界勤務歴)
授業概要(内容)	TOEICの試験形式に慣れ、聴解力、語彙力、読解力の強化をめざす。 TOEIC頻出の文法事項を理解する。				授業形態	講義
到達目標	TOEIC試験で目標スコアを獲得する					
使用テキスト	公式TOEIC LISTENING & READING 問題集11					
成績評価方法	・期末試験70% 平常点30% ※単位取得には、出席率は便覧どおり75%以上を条件とする。				単位数	2
期末試験	1 授業中に実施					
	テーマ	授業内容				
1回	Part1	授業の進め方、評価方法の説明 写真をチェックする 人物、風景と物、乗り物についての表現				
2回	Part2(2)	Yes/No疑問文 付加疑問文 平叙文				
3回	Part3(2)	設問を先に読む 設問の意味を単純化する 選択肢を読む				
4回	Part4(1)	Part4の攻略の基本を学ぶ 設問の順番に沿ってヒントを聞き取る 会議の抜粋やスピーチを聞く				
5回	Part5(1)	Part5の攻略の基本を学ぶ 品詞問題 名詞・動詞・形容詞・副詞				
6回	Part5(4)	関係代名詞 先行詞が人か物かをチェックする 主格・目的格・所有格の判別				
7回	Part5(6)	準動詞の形と役割を理解する 不定詞・動名詞の練習問題 分詞の形と用法を理解する				
8回	Part7(1)	Part7の攻略の基本を学ぶ 短い文章から取り組む 広告・Eメールを読む				
9回	模試	リスニング模試 Part1/Part2/Part3/Part4 答え合わせと解説				
10回	模試解説	リーディング 文法解説 読解解説				
11回	Part7(2)	ウェブページ、用紙を読む 文脈を意識して読む 練習問題				
12回	Part7(4)	Eメール、記事を読む 頻出語彙 練習問題				
13回	Part7(5)	ダブルパッセージ 2文書参照問題の解き方 記事とEメール				
14回	期末試験対策	語彙問題 文法問題 読解問題				
15回	TOEIC S&W	TOEIC S&Wテストの案内 スピーキング ライティング				

対象学年	1年	学期	通年(後期)	学科	ホテル・ブライダル・エアライン・ 鉄道・国際ビジネス・夜間総合観光科	
科目名	TOEIC II				クラス	EQNDY①
担当講師(フルネーム)	挽田雅子				実務経験	有(旅行業界勤務歴)
授業概要(内容)	TOEICの試験形式に慣れ、聴解力、語彙力、読解力の強化をめざす。 TOEIC頻出の文法事項を理解する。				授業形態	講義
到達目標	TOEIC試験で目標スコアを獲得する					
使用テキスト	公式TOEIC LISTENING & READING 問題集11					
成績評価方法	・期末試験70% 平常点30% ※単位取得には、出席率は便覧どおり75%以上を条件とする。				単位数	2
期末試験	1 授業中に実施					
	テーマ	授業内容				
1回	Part2(1)	Part2の攻略の基本を学ぶ WH疑問文を聞きとる キーワードをとらえる				
2回	Part2(3)	「許可」「依頼」「提案」の応答の典型を覚える 音のひっかけに注意する 練習問題				
3回	Part3(1)	Part3の攻略 音のひっかけに注意する 練習問題				
4回	Part3(3)	設問を先に読む 図・イラスト問題を攻略する 選択肢を読む				
5回	Part4(2)	場所を問う問題 職業を問う問題 次の行動を問う問題				
6回	Part5(2)	品詞問題 発展編 文脈から適切な意味の語を選ぶ 複合名詞				
7回	Part5(3)	動詞の形と役割 時制 態				
8回	Part5(5)	代名詞・限定詞 適切な格を判断する 可算名詞・不可算名詞				
9回	Part6	Part6の攻略の基本を学ぶ 設問を分類する 文法・語彙問題を解く				
10回	模試	リーディング Part5/Part6/Part7 答え合わせ				
11回	IPテスト対策	リスニング対策 リーディング対策 頻出語彙				
12回	Part7(3)	テキストメッセージ 意図問題の解き方 パンフレット				
13回	Part7(6)	トリプルパッセージ 議題・お知らせ・テキストメッセージ 報告書・Eメール・広告				
14回	期末試験(予定)	Part5/Part6/Part7 単語プリント				
15回	まとめと復習	期末試験のフィードバック 文法・語彙問題 読解問題				

対象学年	1年	学期	通年(後期)	学科	ホテル・ブライダル、エアライン、鉄道、国際ビジネス、夜間総合観光科		
科目名	英検対策Ⅰ＆Ⅱ				クラス	EQNDY	
担当講師(フルネーム)	平島千華、日高郁子、脇谷奈々、猪口明日香、加藤亜希				実務経験	有(通訳翻訳業界勤務歴)	
授業概要(内容)	英検各級の語彙、文法についての解説等 注:各クラスで取得目標級が異なる為、授業内容や進度はそれぞれ異なる。				授業形態	講義	
到達目標	英検2025年度に合格できる力をつける。						
使用テキスト	2025年度版 英検過去6回全問題集(旺文社)						
成績評価方法	・期末試験70% 平常点30% ※単位取得には、出席率は便覧どおり75%以上を条件とする。					単位数	2
期末試験	1 授業中に実施						
	テーマ		授業内容				
1回	過去問題①		語彙問題 会話問題 学生は担当講師による指摘箇所の予習、復習、語彙強化に努めること。				
2回	過去問題①		長文問題、語彙を学ぶとともに英文の基本構成を学ぶ。 作文指導(取得目標級により異なる) 文型、熟語の習得及び作文指導に於いては、自己の意見を表現できるようにする。				
3回	過去問題①		リスニング問題 英作文指導 学生は担当講師による指摘箇所の予習、復習、語彙強化に努めること。				
4回	過去問題①		語彙問題 会話問題 学生は担当講師による指摘箇所の予習、復習、語彙強化に努めること。				
5回	本試験		本試験の自己採点及び解説 自身の弱点研究 学生は担当講師による指摘箇所の予習、復習、語彙強化に努めること。				
6回	二次試験対策		語彙問題 会話問題 学生は担当講師による指摘箇所の予習、復習、語彙強化に努めること。				
7回	二次試験対策		長文問題 語彙を学ぶとともに英文の基本構成を学ぶ。 文型、熟語の習得及び作文指導に於いては、自己の意見を表現できるようにする。				
8回	過去問題②		語彙問題 会話問題 学生は担当講師による指摘箇所の予習、復習、語彙強化に努めること。				
9回	過去問題②		長文問題 語彙を学ぶとともに英文の基本構成を学ぶ。 文型、熟語の習得及び作文指導に於いては、自己の意見を表現できるようにする。				
10回	過去問題②		リスニング問題 英作文問題 学生は担当講師による指摘箇所の予習、復習、語彙強化に努めること。				
11回	過去問題②		語彙問題 会話問題 学生は担当講師による指摘箇所の予習、復習、語彙強化に努めること。				
12回	過去問題③		長文問題 語彙を学ぶとともに英文の基本構成を学ぶ。 文型、熟語の習得及び作文指導に於いては、自己の意見を表現できるようにする。				
13回	過去問題③		リスニング問題 英作文問題 学生は担当講師による指摘箇所の予習、復習、語彙強化に努めること。				
14回	期末試験対策		長文読解 英作文問題 リスニング問題				
15回	期末試験		前期授業総括 期末試験解説 前期総復習				

対象学年	1年	学期	通年(後期)	学科	国際ビジネス科/ホテルブライダル科3年グローバルコース	
科目名	オンライン英会話				クラス	DE3
担当講師(フルネーム)	猪口 明日香				実務経験	
授業概要(内容)	与えられたテーマについて講師と会話しながら文法の習熟をはかる 自分の話したい内容を英語で考え、実際の会話のように「即興性」を学ぶ				授業形態	講義&演習
到達目標	高校範囲の文法をスピーキングに役立たせる／質問に対して付加情報を加えて話せるようになる					
使用テキスト	予習・復習プリント					
成績評価方法	・オンラインレッスン評価70% 平常点30%(出席点+スキル別トレーニング) ※単位取得には、出席率は便覧どおり75%以上を条件とする。				単位数	2
期末試験	2 期末試験なし					
	テーマ	授業内容				
1回 9/11(木)	高校英文法 for スピーキング	レベルによって内容は異なる 高校英文法: Advanced/ Standard/ Essential トピックトークキング 中級/ 初級				
2回 9/18(木)	高校英文法 for スピーキング					
3回 9/25(木)	高校英文法 for スピーキング					
4回 10/2(木)	高校英文法 for スピーキング	Lesson19				
5回 10/9(木)	高校英文法 for スピーキング	Lesson20				
6回 10/16(木)	トピックトークキング	Lesson1				
7回 10/23(木)	トピックトークキング	Lesson2				
8回 10/30(木)	トピックトークキング	Lesson3				
9回 11/6(木)	トピックトークキング	Lesson4				
10回 11/20(木)	トピックトークキング	Lesson5				
11回 11/27(木)	トピックトークキング	Lesson6				
12回 12/11(木)	トピックトークキング	Lesson7				
13回 1/8(木)	トピックトークキング	Lesson8				
14回 1/22(木)	トピックトークキング	Lesson9				
15回 1/29(木)	トピックトークキング	Lesson10				

対象学年	1年	学期	後期のみ	学科	国際ビジネス科		
科目名	英会話				クラス	D	
担当講師(フルネーム)	Patricia Brown, Yoko Akimitsu				実務経験	無	
授業概要(内容)	We will research and learn about Japan and Japanese culture. Students will give presentations. Our focus is to get students to use English in role play.				授業形態	講義	
到達目標	No textbook. Handout will be given to students.						
使用テキスト							
成績評価方法	個人発表50%グループの発表20% 平常点30% ※単位取得には、出席率は便覧どおり75%以上を条件とする。					単位数	2
期末試験	1 授業中に実施						
	テーマ		授業内容				
1回	Attractions of Fukuoka		Introduction and explanation of this semester's goals Teaching useful phrases to be used when explaining factual information. Introduction of the concept of a Storyboard.				
2回	Attractions of Fukuoka		Continue working on storyboard; Students research respective chosen locations Explanation of how to give a presentation in English. Presentation practice in groups				
3回	Attractions of Fukuoka		More group presentation practice Final presentations by groups in front of the class.				
4回	Omotenashi		Introduction and explanation of Omotenashi The history of Furoshiki Demonstration and practice of wrapping various-shaped objects				
5回	Omotenashi		Introduction of focus: Japanese etiquette / Useful phrases for giving instructions. (Dos, Don'ts & Don't Have Tos) Group work: Research and make a presentation explaining one area of Japanese etiquette to a foreigner. (Examples of Japanese etiquette: Introducing yourself formally and casually, using chopsticks etc.)				
6回	Omotenashi		Students make a PowerPoint presentation of their chosen etiquette Practice in their group. Final presentation by groups in front of the class.				
7回	Tourguiding		Introduction of focus: Tourguiding. Explanation of the three stages of tourguiding: Start, During and End Useful Phrases and Vocab - Introduction and Practice				
8回	Tourguiding		Group work: Students choose one area in Japan for their tour Students research various sightseeing spots and gather relevant information about them. Students create a PowerPoint presentation explaining to tourists about the tour itinerary and rules.				
9回	Tourguiding		Explanation of giving details about places during the tour and including handling questions. Useful Phrases and Vocab - Introduction and Practice Group work: Students research and start planning the route of their tour.				
10回	Tourguiding		Group work: Students continue planning the route of their tour. Group work: Students use their PowerPoint presentation to take the class on a virtual tour. Group work: Students answer questions from the rest of the class.				
11回	Tourguiding		Explanation of ending the tour. Useful Phrases and Vocab - Introduction and Practice Group work: Students use the language learned to end their tour.				
12回	Tourguiding		Pairwork: Students research and plan a tour from beginning to the end including pictures.				
13回	Tourguiding		Pairwork: Students continue to research and plan a tour from beginning to the end including pictures. Pairwork: Students practice their tours				
14回	Tourguiding		Pairwork: Students continue to research and plan a tour from beginning to the end including pictures. Pairwork: Students practice their tours				
15回	Tourguiding		Pairwork: Simulated Tour Around the School. Students take their classmates around the school				

対象学年	1年	学期	通年(後期)	学科	国際ビジネス科	
科目名	韓国語会話				クラス	D
担当講師(フルネーム)	金 恵貞				実務経験	無
授業概要(内容)	韓国語基本文法 日常会話の練習				授業形態	講義
到達目標	日常会話ができる					
使用テキスト	カチガヨ					
成績評価方法	期末テスト60% 平常点40% ※単位取得には、出席率は便覧どおり75%以上を条件とする。				単位数	2
期末試験	1 授業中に実施					
	テーマ	授業内容				
1回	誕生日はいつですか	年/月/日 ～をを使う動詞				
2回	韓国料理が好きですか	へヨ体				
3回	友たちに会います	へヨ体				
4回	空港へ行きますか	否定形 方向助詞 ～から～まで				
5回	日本より高くない	否定の表現 ～で				
6回	面白かったですか	過去形 ～に				
7回	いつまでですか	時間 ～から～まで 曜日				
8回	今何していますか	～に ～しましょうか				
9回	何がしたいですか	～して ～したい				
10回	どんな料理がお好みですか	尊敬語 どんな～				
11回	キムチ辛くないですか	～してください 意志の表現				
12回	名前を書いてください	～してください ～することができる				
13回	遅くなってすみません	理由の～して ～でしょう？				
14回	携帯電話で注文すると	不規則用言 ～なら				
15回	期末テスト	テスト フィードバック				

対象学年	1年	学期	通年(後期)	学科	国際ビジネス科	
科目名	韓国語文法				クラス	D
担当講師(フルネーム)	権京愛				実務経験	無
授業概要(内容)	韓国語の体系的な文法の基礎を理解させ、「語彙と表現」及び「文型」練習を通して文章の読み書き能力を養うように務める。				授業形態	講義&演習
到達目標	さまざまな文法や表現を学んで韓国語の文法を確実に身につける。					
使用テキスト	バランス韓国語 初級(朝日出版社)					
成績評価方法	・期末試験50% 平常点50% ※単位取得には、出席率は便覧どおり75%以上を条件とする。				単位数	2
期末試験	1 授業中に実施					
	テーマ	授業内容				
1回	8課	用言の否定形と、意思や推量を表す表現を学ぶ。				
2回	9課	尊敬形の作り方を学ぶ。				
3回	10課	「해요体」を学ぶ。				
4回	10課	「으 변則用言」を学ぶ。				
5回	11課	「하다用言の해요体」を学ぶ。				
6回	11課	「～したい」の表現を学ぶ。				
7回	12課	「指定詞の해요体」を学ぶ。				
8回	12課	「～してください」の表現を学ぶ。				
9回	13課	用言の過去形を学ぶ。				
10回	14課	指定詞「이다, 아니다」の過去形を学ぶ。				
11回	14課	「～しましょう」の表現を学ぶ。				
12回	15課	「해요体の尊敬形」と、事実の確認や勧誘などの表現を学ぶ。				
13回	16課	「～です(か)」、「～ようだ」の表現を学ぶ。				
14回	期末テスト	「期末テスト」・文化体験				
15回	まとめ	期末テストのフィードバック				

対象学年	1年	学期	通年(後期)	学科	国際ビジネス科	
科目名	韓国文化研究				クラス	D
担当講師(フルネーム)	金 恵貞				実務経験	無
授業概要(内容)	韓国語を総合的に学ぶ 韓国文化の紹介				授業形態	講義
到達目標	韓国文化の理解と会話ができる					
使用テキスト	スクスク韓国語					
成績評価方法	期末テスト60% 平常点40% ※単位取得には、出席率は便覧どおり75%以上を条件とする。				単位数	2
期末試験	1 授業中に実施					
	テーマ	授業内容				
1回	道探し	～したらいいですか ～して				
2回	食事／注文	～しにいく ～か				
3回	ショッピング	～しか ～するが				
4回	約束	～することにする ～しましょう				
5回	天気	～でも ～ほうです				
6回	電話	～してから ～してくれる				
7回	見物	動詞の連体形				
8回	訪問	理由の～して ～しながら				
9回	病院	接続詞 形容詞の連体形				
10回	趣味	不規則 ～したり				
11回	休み	～するつもりです ～することができる				
12回	復習	不規則のまどめ				
13回	コラム	コラムを韓国語で理解する				
14回	期末テスト					
15回	まどめ	自己紹介 テストのフィードバック				

対象学年	1・2年共通	学期	通年(後期)	学科	国際ビジネス科	
科目名	観光地理				クラス	D/C
担当講師(フルネーム)	友納真				実務経験	有(旅行業界勤務歴)
授業概要(内容)	国内・海外の観光地理を学ぶ(観光資源)。有名観光地の映像を見て学ぶ。旅行プランニング・プレゼンテーションを実践する。				授業形態	講義&演習
到達目標	日本・海外の地域の特性、主な都市・有名観光地を学ぶ。プランニングとプレゼンテーションのスキルを身に付ける					
使用テキスト	講師作成プリント					
成績評価方法	・期末試験50% 平常点20% プランニング30% ※単位取得には、出席率は便覧どおり75%以上を条件とする。				単位数	2
期末試験	1 授業中に実施					
	テーマ	授業内容				
1回	国内観光地理【1】	・東京都と周辺地域 ・空港・交通・宿泊地・郷土料理・行事・土産等を学ぶ ・講師作成プリントは講義時に配布します。 マーカーを用意 してください。 ・ 小テスト (数回実施)は Google Forms を使用し、 スマートフォンで解いてもらいます。				
2回	国内観光地理【2】					
3回	海外観光地理【1】	・英国(イギリス) ・日本からのアクセス・交通・主要都市・観光地・郷土料理等を学ぶ				
4回	海外観光地理【2】	・フランス ・日本からのアクセス・交通・主要都市・観光地・郷土料理等を学ぶ				
5回	海外観光地理【3】	・ドイツ・スイス・オーストリア ・日本からのアクセス・交通・主要都市・観光地・郷土料理等を学ぶ ・スイス山岳鉄道・オーストリアの音楽に触れる				
6回	海外観光地理【4】	6回目の続き				
7回	海外観光地理【5】	・アメリカ・ハワイ ・日本からのアクセス・交通・主要都市・観光地・郷土料理等を学ぶ				
8回	確認テスト	・確認テスト実施				
9回	プランニング & プレゼンテーション【1】	・今まで学んだ観光地理(国内または海外)の知識で旅行プランニングとプレゼンテーション実践				
10回	プランニング & プレゼンテーション【2】	・プランニングとプレゼンテーション準備				
11回	プランニング & プレゼンテーション【3】	・プランニングとプレゼンテーション準備				
12回	プランニング & プレゼンテーション【4】	・プランニングとプレゼンテーション準備				
13回	プランニング & プレゼンテーション【5】	・プランニングとプレゼンテーション準備				
14回	プレゼンテーション	・プレゼンテーション(発表)				
15回	プレゼンテーション	・プレゼンテーション(発表)				

対象学年	1年	学期	通年(後期)	学科	ホテルブライダル／国際ビジネス	
科目名	コンピュータ				クラス	E,E3,D
担当講師(フルネーム)	財津克宜				実務経験	有(IT業界勤務歴)
授業概要(内容)	パソコンの基本的構成やよく使うソフトウェアを知る メールやクラウドの使い方を習得しIT全般のスキルアップをはかる				授業形態	講義&演習
到達目標	パソコンの構成を理解しメールやクラウドなどのユーティリティを正しく理解し活用できるようにする					
使用テキスト	オンラインマニュアル					
成績評価方法	課題／小テスト70% 平常点30% ※単位取得には、出席率は便覧どおり75%以上を条件とする。				単位数	2
期末試験	2 期末試験なし					
	テーマ	授業内容				
1回	仮想デスクトップの使用	マイクロソフトアカウント 仮想デスクトップ(Microsoft Azure)接続 ※習得達成した学生はタイピング、デザイン、Microsoft Office、Googleツール演習を行う				
2回	仮想デスクトップの使用	仮想デスクトップ(Microsoft Azure)の使い方 ※習得達成した学生はタイピング、デザイン、Microsoft Office、Googleツール演習を行う				
3回	仮想デスクトップの使用 Microsoft Office 365	OneDriveの活用 ※習得達成した学生はタイピング、デザイン、Microsoft Office、Googleツール演習を行う				
4回	仮想デスクトップの使用 Microsoft Office 365	SharePointの活用 ※習得達成した学生はタイピング、デザイン、Microsoft Office、Googleツール演習を行う				
5回	仮想デスクトップの使用 Microsoft Office 365	Teamsの活用 ※習得達成した学生はタイピング、デザイン、Microsoft Office、Googleツール演習を行う				
6回	AI活用	言語生成AI ChatGPT ※習得達成した学生はタイピング、デザイン、Microsoft Office、Googleツール演習を行う				
7回	AI活用	言語生成AI Perplexity ※習得達成した学生はタイピング、デザイン、Microsoft Office、Googleツール演習を行う				
8回	AI活用	画像生成AIを活用した画像制作 ※習得達成した学生はタイピング、デザイン、Microsoft Office、Googleツール演習を行う				
9回	動画生成AI活用	動画生成AIを活用した動画制作 ※習得達成した学生はタイピング、デザイン、Microsoft Office、Googleツール演習を行う				
10回	動画生成AI活用	動画生成AIを活用した動画制作 ※習得達成した学生はタイピング、デザイン、Microsoft Office、Google Office演習を行う				
11回	Webコンテンツ制作	Webの仕組みや公開までの流れ ※習得達成した学生はタイピング、デザイン、Microsoft Office、Googleツール演習を行う				
12回	Webコンテンツ制作	いろいろなWebコンテンツ ※習得達成した学生はタイピング、デザイン、Microsoft Office、Googleツール演習を行う				
13回	Webコンテンツ制作	Webコンテンツ制作実践 ※習得達成した学生はタイピング、デザイン、Microsoft Office、Googleツール演習を行う				
14回	Webコンテンツ制作	Webコンテンツ制作実践 ※習得達成した学生はタイピング、デザイン、Microsoft Office、Googleツール演習を行う				
15回	Webコンテンツ制作 ／期末試験	Webコンテンツ制作実践 ※期末試験				

対象学年	1年	学期	通年(後期)	学科	エアライン・ITビジネス・鉄道・国際ビジネス・夜間総合観光		
科目名	ビジネスマナー				クラス	QHNDY	
担当講師(フルネーム)	田中 友加利 池田 香織				実務経験	有(ホテル業界勤務歴)	
授業概要(内容)	・社会人になるための心構え、また専門学校での過ごし方を学ぶ。 ・社会の仕組みの理解と社会人としてのビジネスマナーを習得する。				授業形態	講義	
到達目標	ビジネス能力検定ジョブパス3級合格を目指す。(12/7(日)受験)						
使用テキスト	ビジネス能力検定3級テキスト2025年度版						
成績評価方法	・期末試験70% 平常点30% ※単位取得には、出席率は便覧どおり75%以上を条件とする。					単位数	2
期末試験	1 授業中に実施						
	テーマ		授業内容				
1回	過去問題		後期授業の進め方について 過去問題を解き、問題に慣れ出題傾向を知る。				
2回	過去問題		過去問題を解き、問題に慣れ出題傾向を知る。				
3回	過去問題		過去問題を解き、問題に慣れ出題傾向を知る。				
4回	過去問題		過去問題を解き、問題に慣れ出題傾向を知る。				
5回	過去問題		過去問題を解き、問題に慣れ出題傾向を知る。				
6回	過去問題		過去問題を解き、問題に慣れ出題傾向を知る。				
7回	過去問題		過去問題を解き、問題に慣れ出題傾向を知る。				
8回	過去問題		過去問題を解き、問題に慣れ出題傾向を知る。				
9回	過去問題		過去問題を解き、問題に慣れ出題傾向を知る。				
10回	過去問題		過去問題を解き、問題に慣れ出題傾向を知る。				
11回	過去問題		過去問題を解き、問題に慣れ出題傾向を知る。				
12回	自己採点		12/7(日)試験の自己採点をする				
13回	社会人としての心構え		ビジネスマナー他 社会の仕組みの理解と社会人としてのビジネスマナーを習得する。				
14回	社会人としての心構え		ビジネスマナー他 社会の仕組みの理解と社会人としてのビジネスマナーを習得する。				
15回	期末試験		期末試験				

対象学年	1年	学期	通年(後期)	学科	国際ビジネス	
科目名	就職活動講座				クラス	D
担当講師(フルネーム)	猪口明日香				実務経験	
授業概要(内容)	・しっかりした自己分析を行い、自身のアピールポイントを明確にする ・就職希望先を明確にし、面接での対応力を身に付ける				授業形態	講義&演習
到達目標	就職面接において的確な受け答えができるようになる					
使用テキスト	専門学校生のための就職内定 基本テキスト/EMPLOYMENT NOTE 2025(就職ノート)					
成績評価方法	・提出物・課題70% 平常点30% ※単位取得には、出席率は便覧どおり75%以上を条件とする。				単位数	2
期末試験	2 期末試験なし					
	テーマ		授業内容			
1回 9/10(水)	実習報告①		・実習後教育(プレゼンテーション資料作成・発表準備) ・企業実習のお礼状作成			
2回 9/17(水)	実習報告②		・実習後教育(プレゼンテーション資料作成・発表準備) ・前回の続き			
3回 9/24(水)	実習報告③		・実習後教育(発表) ・実習で学んだことの共有			
4回 10/1(水)	就職する業界・企業研究		・就職する業界の決定 ・企業のリストアップ・研究 ・面談			
5回 10/8(水)	就職活動について		・就職活動の流れ ・学校求人(推薦・専願・特定校枠)企業の受験に向けてスケジュールの確認			
6回 10/15(水)	エントリーシート①		・就職セミナーのエントリーシート作成			
7回 10/29(水)	エントリーシート②		・就職セミナーのエントリーシート作成 ・前回の続き			
8回 11/5(水)	エントリーシート③		・就職セミナーのエントリーシート作成 ・前回の続き			
9回 11/12(水)	エントリーシート④		・就職セミナーのエントリーシート作成 ・前回の続き			
10回 11/19(水)	エントリーシート⑤		・就職セミナーのエントリーシート作成 ・前回の続き・提出			
11回 11/29(水)	面接対策①		・面接の種類と心構え ・面接官の視点を知る ・好印象を与える話し方/言葉遣い			
12回 12/10(水)	面接対策②		・模擬面接実施			
13回 1/7(水)	面接対策③		・模擬面接実施			
14回 1/21(水)	就職セミナー振り返り		・就職セミナーの振り返り			
15回 1/28(水)	まとめ		・これからの就職活動に対する準備 ・内定前、内定後の流れの説明等			

対象学年	1年	学期	後期のみ	学科	ホテルブライダル科・国際ビジネス科	
科目名	SPI言語対策				クラス	E、E3、D
担当講師(フルネーム)	山本真美				実務経験	有(旅行業界勤務歴)
授業概要(内容)	就職試験における筆記試験分野・言語系の対策授業				授業形態	講義
到達目標	筆記試験の点数を確実に取るために基礎知識の向上を目指す					
使用テキスト	一般常識&時事/一問一答 (高橋書店)					
成績評価方法	・期末試験80% 平常点20% ※単位取得には、出席率は便覧どおり75%以上を条件とする。				単位数	2
期末試験	1 授業中に実施					
	テーマ	授業内容				
1回	SPIを知る	授業方針説明、SPI検査の内容を確認 SPI言語 同意語(意味や内容が近い語) * 夏休みの課題(四字熟語)提出				
2回	日本の特産品	日本地理 ①都道府県名、県庁所在地の確認 SPI言語 反意語(意味や内容が反対の語)				
3回	四字熟語	四字熟語テスト① 夏休みの課題(四字熟語)を6回に分けて小テスト 日本地理 ②日本各地の産物を学ぶ、産地の組み合わせを覚える SPI言語 ことばの意味①語句の意味が正しいもの				
4回	世界の気候	四字熟語テスト② 世界地理 世界各地の気候、産物と産地の組み合わせを覚える SPI言語 ことばの意味②意味に適合する語句				
5回	日本史の中の人物	四字熟語テスト③ 日本史 日本史上の人物に焦点をあて、歴史をみる(誰が何をしたか) SPI言語 複数の意味(意味や用法が近いもの)				
6回	世界史の中の人物	四字熟語テスト④ 世界史 世界史上の出来事を追い、人物と「何」が起きたのか？を見る SPI言語 文章問題①				
7回	文化史	四字熟語テスト⑤ 文化史 文化・芸術史を学び、有名な芸術作品をおさえる SPI言語 文章問題②				
8回	名言・名句	四字熟語テスト⑥ 思想史 思想家の名言・名句と著書 SPI言語 原料(加工物とその原料)				
9回	国際連合の役割	国際連合と諸機関 SPI言語 包含・用途・機能				
10回	地域協定	地域協定と経済連携協定 SPI言語 文章問題③				
11回	G7とG20	G7とG20 国際協調を考える SPI言語 行為の関係				
12回	日本の政治	中央政治と地方政治 SPI言語 文章問題④				
13回	経済	経済と経済用語 SPI言語 ことわざ・慣用句				
14回	働く環境を考える	労働・社会保障 労働者は守られているか？ SPI言語 文章問題⑤				
15回	後期末試験	期末試験30分 残りの時間は「時事問題を考える」ニュースサイトの活用方法				

対象学年	1年	学期	前期のみ	学科	ホテル・ブライダル・国際ビジネス科	
科目名	SPI非言語				クラス	E.E3、D
担当講師(フルネーム)	榎木田裕夫				実務経験	無
授業概要(内容)	SPIは企業がおこなう就職試験です、授業では非言語(数学系)の得点差がつきやすい計算問題や様々な論理問題を解きます。				授業形態	講義
到達目標	SPI、玉手箱、SCOAなどの採用試験が解ける計算力や論理的思考能力を身につける。					
使用テキスト	SPI基本問題集(大和書房)					
成績評価方法	・期末試験70% 平常点30% ※単位取得には、出席率は便覧どおり75%以上を条件とする。				単位数	2
期末試験	1 授業中に実施					
	テーマ		授業内容			
1回	四則計算		SPI非言語の基本となる計算問題(分数、小数を使った1次方程式など)を解く。			
2回	割合の問題		割合の問題を解く。			
3回	金銭の問題1		定価・原価・利益のしくみを正しく理解し、損益算の基本問題を解く。			
4回	金銭の問題2		損益算の標準問題を解く。			
5回	ハジキ問題1		速度算の基本計算(単位を合わせて式を立て時間や距離を求める)を理解し、問題を解く。			
6回	ハジキ問題2		速度算の標準問題(旅人算の同方向、反対方向など)を解く。			
7回	食塩水の問題1		食塩水の中の塩の量を求める基本計算を理解して問題を解く。			
8回	食塩水の問題2		濃度算の応用問題(異なる濃度の食塩水を混ぜる)を解く。			
9回	順列の問題1		順列Pの計算を理解し、基本問題を解く。			
10回	順列の問題2		順列の応用問題(並べ替え、色の塗り方、円順列など)を解く。			
11回	組み合わせの問題1		組み合わせの基本問題を解く			
12回	組み合わせの問題2		組み合わせの応用問題を解く			
13回	推論の問題		推論(順位を考える問題など)を解く。			
14回	装置と回路		関係性や法則を正しくとらえ問題を解く			
15回	期末試験		後期のまとめ、期末試験			

対象学年	1・2年共通	学期	後期のみ	学科	国際ビジネス科	
科目名	通訳ガイド				クラス	C.D
担当講師(フルネーム)	権京愛 / Patricia Sharon Brown				実務経験	無
授業概要(内容)	日本を訪れる旅行者にわかりやすく説明できるための実践的な語学のガイドスキルを習得し、実際のガイド現場で役立つ応用力を養います。				授業形態	講義&演習
到達目標	公共交通機関、施設など、ガイド現場でよく使われる表現を理解し、適切にコミュニケーションが取れる。					
使用テキスト	なし					
成績評価方法	韓国語50%＋英語50% スピーキングテスト、出席率、授業態度を評価とする。				単位数	2
期末試験	2 期末試験なし					
	テーマ	授業内容				
1回	方向とランドマーク	「右、左、まっすぐ、手前、奥」など、基本的な方向の表現を覚える。 「～の隣、～の向かい、～の角」など、位置関係を表す言葉を覚える。 ペアになって単語や表現を調べる。				
2回	交通機関の利用案内Ⅰ	特定の駅から駅までの「電車・地下鉄」の乗り方、料金、乗り場の説明 旅行者にどんなことを聞かれるかを一緒に考え、その質問に答える表現も一緒に考えて調べる。 ペアになって実践演習				
3回	交通機関の利用案内Ⅱ	特定の駅から駅までの「バスやタクシー」の乗り方、料金、乗り場の説明 旅行者にどんなことを聞かれるかを一緒に考え、その質問に答える表現も一緒に考えて調べる。 ペアになって実践演習				
4回	徒歩での経路案内	「～を渡って、～を曲がって」「～分くらいかかります」「歩いて～分です」など、所要時間の伝え方 旅行者にどんなことを聞かれるかを一緒に考え、その質問に答える表現も一緒に考えて調べる。 ペアになって実践演習				
5回	施設までの案内	ホテルや旅館など宿泊施設を利用する方法について案内 旅行者にどんなことを聞かれるかを一緒に考え、その質問に答える表現も一緒に考えて調べる。 ペアになって実践演習				
6回	駅構内の地図をつくる。	班に分けて駅構内の位置関係(改札、トイレ、券売機、エレベーター、コインロッカー、コンビニ、出口 乗り換えの線など)を意識しながらレイアウトを考え、実際外国人に見せながら案内ができるように やさしい地図をみんなで作る。				
7回	実践練習	各班で作った地図を見ながら演習の形で発表をする。 発表後、どの班の地図が分かりやすかったかを外国人の気持ちになって考え、話し合う。 まとめと実践練習				
8回	方向とランドマーク	「右、左、まっすぐ、手前、奥」など、基本的な方向の表現を覚える。 「～の隣、～の向かい、～の角」など、位置関係を表す言葉を覚える。 ペアになって単語や表現を調べる。				
9回	交通機関の利用案内Ⅰ	特定の駅から駅までの「電車・地下鉄」の乗り方、料金、乗り場の説明 旅行者にどんなことを聞かれるかを一緒に考え、その質問に答える表現も一緒に考えて調べる。 ペアになって実践演習				
10回	交通機関の利用案内Ⅱ	特定の駅から駅までの「バスやタクシー」の乗り方、料金、乗り場の説明 旅行者にどんなことを聞かれるかを一緒に考え、その質問に答える表現も一緒に考えて調べる。 ペアになって実践演習				
11回	徒歩での経路案内	「～を渡って、～を曲がって」「～分くらいかかります」「歩いて～分です」など、所要時間の伝え方 旅行者にどんなことを聞かれるかを一緒に考え、その質問に答える表現も一緒に考えて調べる。 ペアになって実践演習				
12回	施設までの案内	ホテルや旅館など宿泊施設を利用する方法について案内 旅行者にどんなことを聞かれるかを一緒に考え、その質問に答える表現も一緒に考えて調べる。 ペアになって実践演習				
13回	駅構内の地図をつくる。	班に分けて駅構内の位置関係(改札、トイレ、券売機、エレベーター、コインロッカー、コンビニ、出口 乗り換えの線など)を意識しながらレイアウトを考え、実際外国人に見せながら案内ができるように やさしい地図をみんなで作る。				
14回	実践練習	各班で作った地図を見ながら演習の形で発表をする。 発表後、どの班の地図が分かりやすかったかを外国人の気持ちになって考え、話し合う。 まとめと実践練習				
15回	実践	福岡駅、薬院駅にて実践(ボランティアガイド)をする。				

対象学年	1・2年共通	学期	後期のみ	学科	国際ビジネス科1年	
科目名	西鉄グループ未来塾				クラス	D
担当講師(フルネーム)	西鉄グループ各企業・講師 (猪口明日香・友納真)				実務経験	有(旅行業界勤務歴)
授業概要(内容)	西鉄グループの企業から様々な業種業界のプロによる講話・現場見学 幅広い業種について学び、社会経済や企業への理解を深める				授業形態	講義
到達目標	西鉄グループの業種業界を学び、活躍できる人材を目指す					
使用テキスト	なし(講話によりプリント配布)					
成績評価方法	・提出物(課題・レポート等)70% 平常点(出席状況・受講態度等)30% ※単位取得には、出席率は便覧どおり75%以上を条件とする。				単位数	2
期末試験	× 期末試験なし					
	テーマ	授業内容				
1回 9/9(火)	オリエンテーション 講話【1】	西鉄グループとは(グループ企業・業種) 講話スケジュール確認(講話・見学については日時変更の可能性があります) 講話: 西鉄学園 専門学校西鉄国際ビジネスカレッジ(椎葉校長)				
2回 9/16(火)	講話【2】	講話企業: 西日本鉄道㈱ 広報・CS推進部				
3回 9/30(火)	企業研究	次回の企業研究				
4回 10/7(火)	講話【2】	講話企業: 西鉄エアサービス㈱【1】				
5回 10/14(火)	講話【3】	講話企業: 西鉄エアサービス㈱【2】				
6回 10/28(火)	企業研究	次回の企業研究				
7回 11/4(火)	講話【4】	講話企業: ㈱西鉄ホテルズ【1】				
8回 11/11(火)	講話【5】	講話企業: ㈱西鉄ホテルズ【2】				
9回・10回 11/18(火)	見学	西鉄グランドホテル 見学 (※スーツ着用) ※1/6(火)は休講となります。				
11回 11/25(火)	企業研究	次回の企業研究				
12回 12/9(火)	講話【6】	講話企業: 西鉄旅行㈱				
13回 12/16(火)	見学	西鉄福岡(天神)駅/ワンビル(西日本鉄道㈱本社)見学 (※スーツ着用)				
14回 1/20(火)	まとめ	講話を聞いた中で、学んだことについて発表・共有(準備)				
15回 1/27(火)	まとめ	全7回の講話を聞いた中で、学んだことについて発表				

対象学年	1年	学期	通年(後期)	学科	国際ビジネス科	
科目名	TOEIC				クラス	D
担当講師(フルネーム)	日高 郁子				実務経験	有(通訳翻訳業界勤務歴)
授業概要(内容)	TOEICに特化した文法を基礎から復習。語彙力を高め、音読、シャドウイングなどでリスニング力を強化してスコアアップにつなげる。				授業形態	講義
到達目標	各自の目標スコアを達成する。※レベルに合わせるためシラバス通りに進まない場合があります。					
使用テキスト	TOEIC L&R戦略的トレーニング:レベル500 / TOEIC L&R TEST 出る単特急 銀のフレーズ / その他プリント等					
成績評価方法	・期末試験50% 単語熟語テスト30% 平常点20% ※単位取得には、出席率は便覧どおり75%以上を条件とする。				単位数	2
期末試験	1 授業中に実施					
	テーマ	授業内容				
1回	自動詞&他動詞Part3	自動詞・他動詞の見分け方 自動詞、他動詞を見分けて問題を解く Part3 Part5 単語練習				
2回	不定詞&Part3	不定詞 Part3 Part5 単語テスト				
3回	動名詞&Part4	動名詞 Part4 Part5 単語練習				
4回	分詞の形容詞的用法 Part4	分詞の形容詞的用法 Part4 Part5 単語テスト				
5回	Part7 時制の復習	Part7(長文の解き方) Part5 単語練習				
6回	Part6 動詞の形復習	Part6程度の長さの文を精読して読む力を身に着ける				
7回	Part1&2 品詞復習	比較的短い会話を聞き取れるように繰り返し練習する				
8回	Part5 Part7	これまでに学んだ文法を生かしてPart5の問題を解く 表やグラフなど比較的簡単なPart7の問題を間違えずに解く				
9回	名詞・冠詞 part6	名詞・冠詞 Part6 Part5 単語テスト				
10回	接続詞 Part1&2	接続詞 Part1&2 Part5 単語練習				
11回	関係代名詞 Part3	関係代名詞 Part3 Part5 単語テスト				
12回	模擬テスト	模擬テスト 解答 単語練習				
13回	仮定法	仮定法 Part6 Part5 単語テスト				
14回	期末テスト	前期復習 期末テスト				
15回	文法総復習	期末テスト返却 前期総復習				

対象学年	2年	学期	後期のみ	学科	国際ビジネス科	
科目名	英作文演習				クラス	C
担当講師(フルネーム)	日高 郁子				実務経験	有(通訳翻訳業界勤務歴)
授業概要(内容)	英作文を書くための基礎的な文法を復習するとともに英語でのエッセイの書き方を学ぶ。				授業形態	講義
到達目標	英検準2級～2級レベルの英作文が書けるようにする。※レベルに合わせるためシラバス通りに進まない場合があります。					
使用テキスト	①Everyday English Grammar <Fourth Edition> / ②Working Up Paragraph Writing / プリント等					
成績評価方法	・期末試験70% 平常点30% ※単位取得には、出席率は便覧どおり75%以上を条件とする。				単位数	2
期末試験	1 授業中に実施					
	テーマ		授業内容			
1回	間接話法・直接話法 Unit4		直接話法から間接話法に変える Unit4 空間配列のパラグラフ			
2回	仮定法 Unit4		仮定法の種類 仮定法の作り方 空間配列のパラグラフ→行きたい場所についての英作文			
3回	分詞構文 Unit5		分詞構文とは 分詞構文の作り方 理由を説明するパラグラフ			
4回	現在完了形 Unit5		完了形とは 自分の好きなこと、物について好きな理由を説明する			
5回	過去完了形 Unit5		過去完了形の作り方 過去完了形を使う時のシチュエーションを学ぶ			
6回	Unit6		関係代名詞を使って文章を作る 過程のパラグラフ			
7回	Unit6		順を追って説明する方法を学ぶ			
8回	Unit6		自分の得意料理の作り方を説明しよう			
9回	Unit7		分類のパラグラフ			
10回	Unit7		人、物などをグループやカテゴリーに分け、明確に説明する			
11回	Unit7		スポーツ、またはテレビ番組のジャンルについて分類し、それぞれの説明をする			
12回	Unit8		比較のパラグラフ			
13回	Unit8		日本と外国、東京と他の都府県、学生と社会人、など、比較できるものを考え、それについての英作文を書いてみよう			
14回	期末テスト		期末テスト(授業中に期末テストを行います)			
15回	後期の総復習		期末テスト返却 後期総復習			

対象学年	2年	学期	通年(後期)	学科	国際ビジネス科	
科目名	TOEIC				クラス	Cクラス
担当講師(フルネーム)	クスターズ妙子				実務経験	無
授業概要(内容)	TOEICに特化した文法を基に、練習問題を解く。 語彙量を増やし、音読、シャドーイングによりリスニング力を強化する。				授業形態	講義
到達目標	各自のTOEIC目標スコアを達成する。					
使用テキスト	TOEIC L&R Key Strategies For Success on the TOEIC L&R Test Level500／Level600、TOEIC出る単特急銀のフレーズ					
成績評価方法	・期末試験50% 平常点(単語テスト)30% 出席点20% ※単位取得には、出席率は便覧どおり75%以上を条件とする。				単位数	2
期末試験	1 授業中に実施					
	テーマ	授業内容				
1回	Unit L-9	後期の講義の説明 単語テストの説明 リスニングの目的・依頼・意図する練習問題を解く				
2回	Unit R-10	単語テスト 記事の問題文の解き方を学ぶ 練習問題を解く				
3回	Unit L-10	単語テスト リスニングの録音メッセージやアナウンスの解き方を学ぶ 練習問題を解く				
4回	Unit R-11	単語テスト ダブルパッセージ文の解き方を学ぶ 練習問題を解く				
5回	Unit L-11	単語テスト リスニングの図表問題の解き方を学ぶ 練習問題を解く				
6回	Unit R-12	単語テスト トリプルパッセージ文の解き方を学ぶ 練習問題を解く				
7回	Unit L-12	単語テスト リスニングの目的・依頼・意図問題の解き方を学ぶ 練習問題を解く				
8回	模擬テスト (リスニングテスト)	模擬テスト				
9回	模擬テスト (リスニングテスト)	模擬テストの解答、解説				
10回	模擬テスト(筆記テスト)	模擬テスト				
11回	模擬テスト(筆記テスト)	模擬テストの解答、解説				
12回	UnitL-14	単語テスト リスニングのreview 問題を解く				
13回	総復習	単語テスト TOEIC問題の総復習				
14回	期末テスト	期末テスト(授業中に期末テストを行います) 理解度の確認				
15回	総解説	期末テストの解説等				

対象学年	2年	学期	後期のみ	学科	国際ビジネス科	
科目名	エンタメで学ぶ英語				クラス	C
担当講師(フルネーム)	Pat Brown 秋満 陽子				実務経験	有(エアライン業界勤務歴)
授業概要(内容)	海外のドラマ、ニュース、音楽等のエンターテインメントを通して楽しみながら生きた英語を身に付ける				授業形態	講義
到達目標	就労後、自信を持って英語で接遇ができるようになる					
使用テキスト	プリント対応					
成績評価方法	・期末試験70% 平常点30% ※単位取得には、出席率は便覧どおり75%以上を条件とする。				単位数	2
期末試験	1 授業中に実施					
	テーマ	授業内容				
1回	Orientation	シラバス・成績評価について 導入授業				
2回	映画 1	映画を通して、リスニング力や発音、自然な英語表現を学ぶ 映像と音声結びつくことで、記憶に残りやすく、実践的な会話表現を学ぶ				
3回	映画 2	映画を通して、リスニング力や発音、自然な英語表現を学ぶ 映像と音声結びつくことで、記憶に残りやすく、実践的な会話表現を学ぶ				
4回	漫画 1	国内外の漫画を通して、自然な英語表現を学ぶ 漫画を通してカルチャーに触れながら、様々な表現を学ぶ				
5回	漫画 2	国内外の漫画を通して、自然な英語表現を学ぶ 漫画を通してカルチャーに触れながら、様々な表現を学ぶ				
6回	アニメーション 1	発音が聞き取りやすいアニメを通して、単語やフレーズのニュアンスの違いを感覚的に理解する 家庭内や学校内などでの日常会話を通して生きた会話を習得する				
7回	アニメーション 2	発音が聞き取りやすいアニメを通して、単語やフレーズのニュアンスの違いを感覚的に理解する 家庭内や学校内などでの日常会話を通して生きた会話を習得する				
8回	ニュース 1	英語ニュースを通して、沢山の単語やイディオムに触れる 実践的な英語表現をインプット・アウトプットする				
9回	ニュース 2	英語ニュースを通して、沢山の単語やイディオムに触れる 実践的な英語表現をインプット・アウトプットする				
10回	シットコム(Sitcom) 1	シチュエーション・コメディを通して人物の会話ややり取りから、自然な英語表現やスラング、文化的背景を学ぶ				
11回	シットコム(Sitcom) 2	シチュエーション・コメディを通して人物の会話ややり取りから、自然な英語表現やスラング、文化的背景を学ぶ				
12回	音楽 3	洋楽を聞きながら、リスニング力や発音、語彙力を向上させる 歌詞を理解することで、文化的な背景やネイティブの表現を学ぶ				
13回	音楽 4	洋楽を通して、リスニング力や発音、語彙力を向上させる 歌詞を理解することで、文化的な背景やネイティブの表現を学ぶ				
14回	期末テスト	期末テスト				
15回	総括	後期総括				

対象学年	2年	学期	通年(後期)	学科	国際ビジネス科	
科目名	オンライン英会話				クラス	Cクラス
担当講師(フルネーム)	久保田 博子				実務経験	有(旅行業界勤務歴)
授業概要(内容)	英語でロジカルに説明するための「主張→根拠→結論」という型を繰り返し練習・定着させる				授業形態	講義&演習
到達目標	さまざまな分野でのトピックで意見を述べるようになる					
使用テキスト	予習・復習プリント ※ヘッドセット持参のこと					
成績評価方法	・オンラインレッスン評価70% 平常点30%(出席点+スキル別トレーニング) ※単位取得には、出席率は便覧どおり75%以上を条件とする。				単位数	2
期末試験	2 期末試験なし					
	テーマ	授業内容				
1回	トピックトークキング中級	Lesson18 Rules(ルール) 校則・家のルール・公共交通機関・友人間				
2回	トピックトークキング中級	Lesson19 Manners(マナー) テーブルマナー・公共の場・インターネット・正式な場				
3回	トピックトークキング中級	Lesson20 Issues(問題) 携帯依存・環境・災害・ネット犯罪				
4回	ロジカルスピーキング Standard	Lesson1 趣味について【自分のこと】				
5回	ロジカルスピーキング Standard	Lesson2 行ってみたい都市や国【自分のこと】				
6回	ロジカルスピーキング Standard	Lesson3 将来の夢【自分のこと】				
7回	ロジカルスピーキング Standard	Lesson4 インターネットは子供に良くないか【テクノロジー】				
8回	ロジカルスピーキング Standard	Lesson5 ペットは飼うべきか【動物】				
9回	ロジカルスピーキング Standard	Lesson6 都会は田舎より住みやすいか【社会】				
10回	ロジカルスピーキング Standard	Lesson7 小学生から英語を教えることは良いか【言語・教育】				
11回	ロジカルスピーキング Standard	Lesson8 高校生は積極的にアルバイトをすべきか【生活・教育】				
12回	ロジカルスピーキング Standard	Lesson9 公共交通機関に優先席は必要か【社会】				
13回	ロジカルスピーキング Standard	Lesson10 紙の本は電子書籍に切り替えるべきか【テクノロジー】				
14回	ロジカルスピーキング Standard	Lesson11 大学に行くべきか【教育】				
15回	ロジカルスピーキング Standard	Lesson12 ある年齢を超えたら自動車の運転はすべきではないか【社会】				

対象学年	2年	学期	通年(後期)	学科	国際ビジネス科・夜間総合観光科		
科目名	英会話				クラス	CZ	
担当講師(フルネーム)	日常会話の中で様々な話題について話す練習すること。				実務経験	無	
授業概要(内容)	答えの理由を述べたり、質問したりすることも練習する。				授業形態	講義	
到達目標	生徒が英語で様々なトピックについてより自信を持って話せるようになる。						
使用テキスト	The English Course, Book 1, Discussion by Gary Ireland and Max Woollerton						
成績評価方法	・期末試験70% 平常点30% ※単位取得には、出席率は便覧どおり75%以上を条件とする。					単位数	2
期末試験	1 授業中に実施						
	テーマ		授業内容				
1回	Welcome Back Syllabus Explanation Review Activities		Welcome students back to school. Explain the syllabus and expectations. Do some activities that cover the topics we did in the first semester.				
2回	Unit 7 Image		Tasks 1 – 3, Question and Answer Vocabulary Roleplays				
3回	Unit 7 Image		Tasks 7-8, Question and Answer Using different expressions to give opinion on the topic Answer final question(s) and submit for grading.				
4回	Unit 8 Eating Out		Tasks 1 – 3, Question and Answer Vocabulary Roleplays				
5回	Unit 8 Eating Out		Tasks 7-8, Question and Answer Using different expressions to give opinion on the topic Answer final question(s) and submit for grading.				
6回	Unit 9 Family		Tasks 1 – 3, Question and Answer Vocabulary Roleplays				
7回	Unit 9 Family		Tasks 7-8, Question and Answer Using different expressions to give opinion on the topic Answer final question(s) and submit for grading.				
8回	Unit 10 Social Networking		Tasks 1 – 3, Question and Answer Vocabulary Roleplays				
9回	Unit 10 Social Networking		Tasks 7-8, Question and Answer Using different expressions to give opinion on the topic Answer final question(s) and submit for grading.				
10回	Unit 11 Interests		Tasks 1 – 3, Question and Answer Vocabulary Roleplays				
11回	Unit 11 Interests		Tasks 7-8, Question and Answer Using different expressions to give opinion on the topic Answer final question(s) and submit for grading.				
12回	Unit 12 Spending Money		Tasks 1 – 3, Question and Answer Vocabulary Roleplays				
13回	Unit 12 Spending Money		Tasks 7-8, Question and Answer Using different expressions to give opinion on the topic Answer final question(s) and submit for grading.				
14回	Units 7, 8 & 9 Review		Task 9				
15回	Units 10, 11 & 12 Review		Task 9				

対象学年	2年	学期	通年(後期)	学科	国際ビジネス／夜間総合観光	
科目名	コンピュータ				クラス	CZ
担当講師(フルネーム)	財津克宜				実務経験	有(IT業界勤務歴)
授業概要(内容)	いろいろなIT用語を正しく理解する IT活用の実践を学ぶ				授業形態	講義&演習
到達目標	Webコンテンツ制作についての知識を習得し簡単なWebページが作れるようになる					
使用テキスト	オンラインマニュアル					
成績評価方法	課題／小テスト70% 平常点30% ※単位取得には、出席率は便覧どおり75%以上を条件とする。				単位数	2
期末試験	2 期末試験なし					
	テーマ	授業内容				
1回	ITリテラシー／ 動画編集	IT用語 CPU いろいろな動画編集ツールを使ってみる ※各学生の進捗に合わせてタイピング, MicrosoftOffice, Googleツール演習を取り入れる				
2回	ITリテラシー／ 動画編集	・IT用語 クロックとコア ・いろいろな動画編集ツールを使ってみる ※各学生の進捗に合わせてタイピング, MicrosoftOffice, Googleツール演習を取り入れる				
3回	ITリテラシー／ 動画編集	IT用語 ムーアの法則 いろいろな動画編集ツールを使ってみる ※各学生の進捗に合わせてタイピング, MicrosoftOffice, Googleツール演習を取り入れる				
4回	ITリテラシー／ アニメーション	IT用語 入力と出力 いろいろなアニメーション制作ツールを使ってみる ※各学生の進捗に合わせてタイピング, MicrosoftOffice, Googleツール演習を取り入れる				
5回	ITリテラシー／ アニメーション	IT用語 キャッシュ いろいろなアニメーション制作ツールを使ってみる ※各学生の進捗に合わせてタイピング, MicrosoftOffice, Googleツール演習を取り入れる				
6回	ITリテラシー／ アニメーション	IT用語 プロセス, タスク いろいろなアニメーション制作ツールを使ってみる ※各学生の進捗に合わせてタイピング, MicrosoftOffice, Googleツール演習を取り入れる				
7回	ITリテラシー／ 動的Webコンテンツ制作	IT用語 OSとアプリケーション 制作する動的Webコンテンツのテーマを決める ※各学生の進捗に合わせてタイピング, MicrosoftOffice, Googleツール演習を取り入れる				
8回	ITリテラシー／ 動的Webコンテンツ制作	IT用語 HDDとSSD 動的Webコンテンツ制作実践 ※各学生の進捗に合わせてタイピング, MicrosoftOffice, Googleツール演習を取り入れる				
9回	ITリテラシー／ 動的Webコンテンツ制作	IT用語 NAS 動的Webコンテンツ制作実践 ※各学生の進捗に合わせてタイピング, MicrosoftOffice, Googleツール演習を取り入れる				
10回	ITリテラシー／ 動的Webコンテンツ制作	IT用語 ピクセル 動的Webコンテンツ制作実践 ※各学生の進捗に合わせてタイピング, MicrosoftOffice, Googleツール演習を取り入れる				
11回	ITリテラシー／ 動的Webコンテンツ制作	IT用語 RGB 動的Webコンテンツ制作実践 ※各学生の進捗に合わせてタイピング, MicrosoftOffice, Googleツール演習を取り入れる				
12回	ITリテラシー／ 動的Webコンテンツ制作	IT用語 HDMI 動的Webコンテンツ制作実践 ※各学生の進捗に合わせてタイピング, MicrosoftOffice, Googleツール演習を取り入れる				
13回	ITリテラシー／ 動的Webコンテンツ制作	IT用語 液晶と有機EL 動的Webコンテンツ制作実践 ※各学生の進捗に合わせてタイピング, MicrosoftOffice, Googleツール演習を取り入れる				
14回	ITリテラシー／ 動的Webコンテンツ制作	IT用語 ビットとバイト 動的Webコンテンツ制作実践 ※各学生の進捗に合わせてタイピング, MicrosoftOffice, Googleツール演習を取り入れる				
15回	動的Webコンテンツ制作 ／期末試験	動的Webコンテンツ制作 発表 ※期末試験				

対象学年	1・2年共通	学期	通年(後期)	学科	国際ビジネス科	
科目名	観光地理				クラス	D/C
担当講師(フルネーム)	友納真				実務経験	有(旅行業界勤務歴)
授業概要(内容)	国内・海外の観光地理を学ぶ(観光資源)。有名観光地の映像を見て学ぶ。旅行プランニング・プレゼンテーションを実践する。				授業形態	講義&演習
到達目標	日本・海外の地域の特性、主な都市・有名観光地を学ぶ。プランニングとプレゼンテーションのスキルを身に付ける					
使用テキスト	講師作成プリント					
成績評価方法	・期末試験50% 平常点20% プランニング30% ※単位取得には、出席率は便覧どおり75%以上を条件とする。				単位数	2
期末試験	1 授業中に実施					
	テーマ	授業内容				
1回	国内観光地理【1】	・東京都と周辺地域 ・空港・交通・宿泊地・郷土料理・行事・土産等を学ぶ ・講師作成プリントは講義時に配布します。 マーカーを用意 してください。 ・ 小テスト (数回実施)は Google Forms を使用し、 スマートフォンで解いてもらいます。				
2回	国内観光地理【2】					
3回	海外観光地理【1】	・英国(イギリス) ・日本からのアクセス・交通・主要都市・観光地・郷土料理等を学ぶ				
4回	海外観光地理【2】	・フランス ・日本からのアクセス・交通・主要都市・観光地・郷土料理等を学ぶ				
5回	海外観光地理【3】	・ドイツ・スイス・オーストリア ・日本からのアクセス・交通・主要都市・観光地・郷土料理等を学ぶ ・スイス山岳鉄道・オーストリアの音楽に触れる				
6回	海外観光地理【4】	6回目の続き				
7回	海外観光地理【5】	・アメリカ・ハワイ ・日本からのアクセス・交通・主要都市・観光地・郷土料理等を学ぶ				
8回	確認テスト	・確認テスト実施				
9回	プランニング & プレゼンテーション【1】	・今まで学んだ観光地理(国内または海外)の知識で旅行プランニングとプレゼンテーション実践				
10回	プランニング & プレゼンテーション【2】	・プランニングとプレゼンテーション準備				
11回	プランニング & プレゼンテーション【3】	・プランニングとプレゼンテーション準備				
12回	プランニング & プレゼンテーション【4】	・プランニングとプレゼンテーション準備				
13回	プランニング & プレゼンテーション【5】	・プランニングとプレゼンテーション準備				
14回	プレゼンテーション	・プレゼンテーション(発表)				
15回	プレゼンテーション	・プレゼンテーション(発表)				

対象学年	1・2年共通	学期	後期のみ	学科	国際ビジネス科	
科目名	通訳ガイド				クラス	C.D
担当講師(フルネーム)	権京愛 / Patricia Sharon Brown				実務経験	無
授業概要(内容)	日本を訪れる旅行者にわかりやすく説明できるための実践的な語学のガイドスキルを習得し、実際のガイド現場で役立つ応用力を養います。				授業形態	講義&演習
到達目標	公共交通機関、施設など、ガイド現場でよく使われる表現を理解し、適切にコミュニケーションが取れる。					
使用テキスト	なし					
成績評価方法	韓国語50%＋英語50% スピーキングテスト、出席率、授業態度を評価とする。				単位数	2
期末試験	2 期末試験なし					
	テーマ	授業内容				
1回	方向とランドマーク	「右、左、まっすぐ、手前、奥」など、基本的な方向の表現を覚える。 「～の隣、～の向かい、～の角」など、位置関係を表す言葉を覚える。 ペアになって単語や表現を調べる。				
2回	交通機関の利用案内Ⅰ	特定の駅から駅までの「電車・地下鉄」の乗り方、料金、乗り場の説明 旅行者にどんなことを聞かれるかを一緒に考え、その質問に答える表現も一緒に考えて調べる。 ペアになって実践演習				
3回	交通機関の利用案内Ⅱ	特定の駅から駅までの「バスやタクシー」の乗り方、料金、乗り場の説明 旅行者にどんなことを聞かれるかを一緒に考え、その質問に答える表現も一緒に考えて調べる。 ペアになって実践演習				
4回	徒歩での経路案内	「～を渡って、～を曲がって」「～分くらいかかります」「歩いて～分です」など、所要時間の伝え方 旅行者にどんなことを聞かれるかを一緒に考え、その質問に答える表現も一緒に考えて調べる。 ペアになって実践演習				
5回	施設までの案内	ホテルや旅館など宿泊施設を利用する方法について案内 旅行者にどんなことを聞かれるかを一緒に考え、その質問に答える表現も一緒に考えて調べる。 ペアになって実践演習				
6回	駅構内の地図をつくる。	班に分けて駅構内の位置関係(改札、トイレ、券売機、エレベーター、コインロッカー、コンビニ、出口 乗り換えの線など)を意識しながらレイアウトを考え、実際外国人に見せながら案内ができるように やさしい地図をみんなで作る。				
7回	実践練習	各班で作った地図を見ながら演習の形で発表をする。 発表後、どの班の地図が分かりやすかったかを外国人の気持ちになって考え、話し合う。 まとめて実践練習				
8回	方向とランドマーク	「右、左、まっすぐ、手前、奥」など、基本的な方向の表現を覚える。 「～の隣、～の向かい、～の角」など、位置関係を表す言葉を覚える。 ペアになって単語や表現を調べる。				
9回	交通機関の利用案内Ⅰ	特定の駅から駅までの「電車・地下鉄」の乗り方、料金、乗り場の説明 旅行者にどんなことを聞かれるかを一緒に考え、その質問に答える表現も一緒に考えて調べる。 ペアになって実践演習				
10回	交通機関の利用案内Ⅱ	特定の駅から駅までの「バスやタクシー」の乗り方、料金、乗り場の説明 旅行者にどんなことを聞かれるかを一緒に考え、その質問に答える表現も一緒に考えて調べる。 ペアになって実践演習				
11回	徒歩での経路案内	「～を渡って、～を曲がって」「～分くらいかかります」「歩いて～分です」など、所要時間の伝え方 旅行者にどんなことを聞かれるかを一緒に考え、その質問に答える表現も一緒に考えて調べる。 ペアになって実践演習				
12回	施設までの案内	ホテルや旅館など宿泊施設を利用する方法について案内 旅行者にどんなことを聞かれるかを一緒に考え、その質問に答える表現も一緒に考えて調べる。 ペアになって実践演習				
13回	駅構内の地図をつくる。	班に分けて駅構内の位置関係(改札、トイレ、券売機、エレベーター、コインロッカー、コンビニ、出口 乗り換えの線など)を意識しながらレイアウトを考え、実際外国人に見せながら案内ができるように やさしい地図をみんなで作る。				
14回	実践練習	各班で作った地図を見ながら演習の形で発表をする。 発表後、どの班の地図が分かりやすかったかを外国人の気持ちになって考え、話し合う。 まとめて実践練習				
15回	実践	福岡駅、薬院駅にて実践(ボランティアガイド)をする。				

対象学年	2・3年共通	学期	後期のみ	学科	ホテル・プライダル科、国際ビジネス科、ITビジネス科
科目名	フレッシュャーズ教育			クラス	ACG
担当講師(フルネーム)	小西 翼／猪口 明日香			実務経験	有(ホテル業界勤務歴)
授業概要(内容)	授業を通して社会人になった際の知識(考え方、動き方含む)を事前に身につける			授業形態	講義
到達目標	社会人としての基礎知識を身に付けるとともに、困難を楽しく生き抜く力を養う				
使用テキスト	適宜プリント				
成績評価方法	授業態度・積極性や出席率により評価する。 ※単位取得には、出席率は便覧どおり75%以上を条件とする。			単位数	2
期末試験	2 期末試験なし				
	テーマ	授業内容			
1回	イントロデュース	成績評価と授業スケジュールの説明 交流会準備			
2回	イントロデュース②	学科合同交流会			
3回	新入社員	新入社員が抱えやすい悩みと、対策・解決方法を考える			
4回	「働く」	なんのために働くのか 社会・企業の仕組み 役職について			
5回	ルール	社会のルール 企業のルール「就業規則」			
6回	ストレス	ストレスの仕組み 各々のストレス解消法について			
7回	アンガーマネジメント	「怒り」の種類について アンガーマネジメントとは 怒りのコントロール			
8回	報告 連絡 相談	報告・連絡・相談の重要性について			
9回	効率 生産性	「できる社員」と「できない社員」の違いとは			
10回	あなたの知らない世界①	他科の授業を受けてみよう①			
11回	あなたの知らない世界②	他科の授業を受けてみよう②			
12回	マネーセミナー①	保険について知ろう ライフイベントやリスクを知ろう			
13回	マネーセミナー②	年金について知ろう ライフイベントやリスクを知ろう			
14回	生活習慣について	企業出前授業			
15回	まとめ	この学校で学んだこと これからずっと忘れないでいてほしいこと			

対象学年	2年	学期	通年(後期)	学科	国際ビジネス科	
科目名	TOEIC				クラス	C1
担当講師(フルネーム)	協谷奈々				実務経験	無
授業概要(内容)	基礎から応用の学習順で力がついていくことを実感しながら学習する ※各自のレベルに合わせるためシラバス通りに進まない場合があります				授業形態	講義
到達目標	各自の目標とするTOEICスコアを達成する					
使用テキスト	TOEIC L&R テスト 書き込みドリル[全パート入門編] スコア500					
成績評価方法	・期末試験70% 平常点30% ※単位取得には、出席率は便覧どおり75%以上を条件とする。				単位数	2
期末試験	1 授業中に実施					
	テーマ	授業内容				
1回	Part 4 Talks 「説明文問題」	Day 17 ラジオ放送・宣伝 Day 18 留守番電話				
2回	Part 4 Talks 「説明文問題」	Day 19 トーク・スピーチ・会議の一部 Day 20 Day 12 ～ Day 19 の復習				
3回	Part 7 Single passages「1つの文書」	Day 21 表・用紙 Day 22 広告				
4回	Part 7 Single passages「1つの文書」	Day 23 チャット Day 24 手紙・Eメール				
5回	Part 7 Multiple passages「複数の文書」	Day 25 ダブルパッセージ(2つの文書)				
6回	Part 7 Multiple passages「複数の文書」	ダブルパッセージ(2つの文書)… 練習問題				
7回	Part 7 Multiple passages「複数の文書」	Day 26 トリプルパッセージ(3つの文書)				
8回	Part 7 Multiple passages「複数の文書」	トリプルパッセージ(3つの文書)… 練習問題				
9回	Part 7 の復習	Day 27 Day 21 ～ Day 26 の復習				
10回	Part 6 Test completion「長文穴埋め」	Day 28 時制・代名詞・語彙問題				
11回	Part 6 Test completion「長文穴埋め」	Day 29 つなぎ言葉・文の挿入				
12回	Part 6 の復習	Day 30 Day 28 ～ Day 29 の復習				
13回	期末テスト直前対策	期末テスト前の対策				
14回	期末テスト	期末テストの実施(授業中に期末テストを行います)				
15回	前期の総まとめ	期末テストのフィードバック 前期の総復習				

対象学年	2年	学期	通年(後期)	学科	国際ビジネス科	
科目名	TOPIK				クラス	C2
担当講師(フルネーム)	権京愛				実務経験	無
授業概要(内容)	TOPIKに特化した文法や表現を学び、問題形式になれる。 語学力を高め、リスニング力をつける。				授業形態	講義
到達目標	各自目標しているTOPIKの級を獲得する。					
使用テキスト	バランセ韓国語 上級(朝日出版社)					
成績評価方法	・期末試験50% 平常点50%(小テスト含む) ※単位取得には、出席率は便覧どおり75%以上を条件とする。				単位数	2
期末試験	1 授業中に実施					
	テーマ	授業内容				
1回	過去問を解く	単語、熟語を覚える。聞き取り、読解練習				
2回	過去問を解く	単語、熟語を覚える。聞き取り、読解練習				
3回	過去問を解く	単語、熟語を覚える。聞き取り、読解練習				
4回	過去問を解く	単語、熟語を覚える。聞き取り、読解練習				
5回	過去問を解く	単語、熟語を覚える。聞き取り、読解練習				
6回	過去問を解く	単語、熟語を覚える。聞き取り、読解練習				
7回	過去問を解く	単語、熟語を覚える。聞き取り、読解練習				
8回	過去問を解く	単語、熟語を覚える。聞き取り、読解練習				
9回	過去問を解く	単語、熟語を覚える。聞き取り、読解練習				
10回	過去問を解く	単語、熟語を覚える。聞き取り、読解練習				
11回	過去問を解く	単語、熟語を覚える。聞き取り、読解練習				
12回	過去問を解く	単語、熟語を覚える。聞き取り、読解練習				
13回	過去問を解く	単語、熟語を覚える。聞き取り、読解練習				
14回	期末試験	期末試験				
15回	まとめ	期末テストのフィードバック・文化紹介				

対象学年	2年	学期	後期のみ	学科	国際ビジネス科
科目名	英語プレゼンテーション			クラス	C
担当講師(フルネーム)	Patricia Brown			実務経験	無
授業概要(内容)	インパクトのあるプレゼンテーションを行う方法を学ぶ実践的なコース。			授業形態	講義
到達目標	生徒が英語で自信を持って自分の意見を表現できるようになる。				
使用テキスト	なし				
成績評価方法	・期末試験70% 平常点30% ※単位取得には、出席率は便覧どおり75%以上を条件とする。			単位数	2
期末試験	1 授業中に実施				
	テーマ	授業内容			
1回	Welcome Back Syllabus Explanation	Welcome students back to school. Explain the syllabus and expectations. Start Unit 1 – Warm-Up and Question and Answer			
2回	Unit 1 Presenting in English	Why I Am Learning English – Model Presentation Prepare Presentation Give Presentation			
3回	Unit 2 Talking About Yourself	Warm-Up Question and Answer My Family – Model Presentation			
4回	Unit 2 Talking About Yourself	Prepare Presentation Give Presentation			
5回	Unit 4 Talking About Hobbies and Interests	Warm-Up Question and Answer What I Like To Do – Model Presentation			
6回	Unit 4 Talking About Hobbies and Interests	Prepare Presentation Give Presentation			
7回	Unit 5 Talking About Your University	Warm-Up Question and Answer Sakura University – Model Presentation			
8回	Unit 5 Talking About Your University	Prepare Presentation Give Presentation			
9回	Unit 6 Your Future Plans	Warm-Up Question and Answer My Future Plans – Model Presentation			
10回	Unit 6 Your Future Plans	Prepare Presentation Give Presentation			
11回	Unit 8 Social Activities	Warm-Up Question and Answer My Experiences During Summer Vacation – Model Presentation			
12回	Unit 8 Social Activities	Prepare Presentation Give Presentation			
13回	Unit 10 Giving a Presentation About Japan	Warm-Up Question and Answer Akihabara – Model Presentation			
14回	Unit 10 Giving a Presentation About Japan	Prepare Presentation Give Presentation			
15回	Presentation Make-Up	Students who were absent can make-up their presentations on this day.			

対象学年	2年	学期	通年(後期)	学科	国際ビジネス科	
科目名	韓国語プレゼンテーション				クラス	C
担当講師(フルネーム)	金 恵貞				実務経験	無
授業概要(内容)	韓国文化紹介 社会現状の韓国語プレゼンテーション				授業形態	講義
到達目標	韓国語で韓国やいろんなことをプレゼンテーション出来る					
使用テキスト	韓国文化マニマニ・プリント					
成績評価方法	期末テスト60% 平常点40% ※単位取得には、出席率は便覧どおり75%以上を条件とする。				単位数	2
期末試験	1 授業中に実施					
	テーマ	授業内容				
1回	落語ならぬ略語の世界	翻訳 ～通りに ～することもある				
2回	お金はおろさない	～したことがない ～するなら				
3回	82年生生まれ	～に対して ～でしょうか				
4回	朝鮮通信使	～をはじめ ～こそ				
5回	韓国GO！	翻訳 韓国紹介ポップアップボックス作り				
6回	自己紹介	自己紹介ポップアップボックス作り				
7回	韓国紹介	発表				
8回	韓国ドラマ	ドラマの台本読み				
9回	日本と韓国	両国がどんな事が違う？ 似てるところは				
10回	昔話	昔話が伝える教訓				
11回	神楽	神楽に関してプレゼンテーション				
12回	日本文化	日本文化に関してプレゼンテーション				
13回	健康とウェルビーイング	自分の考えを発表 意見交換				
14回	期末テスト	13回の学習中、一つの主題を決めてプレゼンテーションする 一人10分程度				
15回	まどめ	フリートーク (韓国と日本の架け橋とはの主題)				

対象学年	2年	学期	後期のみ	学科	国際ビジネス科		
科目名	英語ディベート				クラス	C	
担当講師(フルネーム)	Patricia Brown				実務経験	無	
授業概要(内容)	生徒は批判的思考力を使って様々なアイデアを議論する。				授業形態	講義	
到達目標	生徒の語彙力、討論スキルと自信の向上						
使用テキスト	なし						
成績評価方法	・期末試験70% 平常点30% ※単位取得には、出席率は便覧どおり75%以上を条件とする。					単位数	2
期末試験	1 授業中に実施						
	テーマ		授業内容				
1回	Welcome Back Syllabus Explanation		Welcome students back to school. Explain the syllabus and expectations. School Uniforms, Vocab and Special Expressions				
2回	Unit 1 (finish) Debate		School Uniforms Pair Debate Feedback				
3回	Unit 2		Entrance Exams Vocab and Special Expressions				
4回	Unit 2		Pair Debate Feedback				
5回	Unit 4		Lucky Bags Vocab and Special Expressions				
6回	Unit 4		Pair Debate Feedback				
7回	Unit 7		The Minimum Wage Vocab and Special Expressions				
8回	Unit 7		Pair Debate Feedback				
9回	Unit 10		Food Labeling Vocab and Special Expressions				
10回	Unit 10		Pair Debate Feedback				
11回	Unit 15		Community Service for Criminals Vocab and Special Expressions				
12回	Unit 15		Pair Debate Feedback				
13回	Unit 18		War Vocab and Special Expressions				
14回	Unit 18		Pair Debate Feedback				
15回	Make-Up		Students who missed a debate can do it in this lesson.				

対象学年	2年	学期	通年(後期)	学科	国際ビジネス科	
科目名	ビジネス韓国語				クラス	C
担当講師(フルネーム)	金 恵貞				実務経験	無
授業概要(内容)	ビジネス会話の基礎とマナを学ぶ 韓国で各分野の専門用言学ぶ				授業形態	講義
到達目標	韓国語を使ってプレゼンテーションが出来るようになる					
使用テキスト	プリント					
成績評価方法	・期末試験60% 平常点40% ※単位取得には、出席率は便覧どおり75%以上を条件とする。				単位数	2
期末試験	1 授業中に実施					
	テーマ	授業内容				
1回	会社と商品	会社の紹介 物を販売する				
2回	安否と余暇活動	安否確認 余暇活用				
3回	会社紹介	希望会社紹介				
4回	訪問と外勤	他会社訪問 約束				
5回	性格	経歴書書く				
6回	社内意思疎通	公示事項				
7回	人事管理	人事異動状況理解				
8回	自己開発	社会人として目標				
9回	勤務条件	社員福祉 勤務時間				
10回	顧客相談	相談対応 製品説明				
11回	社員福祉	福祉の内容				
12回	注文	電話で注文 オンラインショッピング				
13回	対人関係	自分の紹介 自分の性格				
14回	期末テスト					
15回	まとめ	テストのフィードバック 模擬会議				